

●まちづくりアンケート・タウンウォッチング調査結果●

市民参加による

都市計画マスタープランづくり

市では、将来のまちづくりの基本となる狭山市都市計画マスタープランづくりに、平成9年度から3か年で取り組んでいます。

9年度は、市民2千人を対象とした「市民まちづくりアンケート」をはじめ、小学生、企業まちづくりアンケートおよび市内8地区で身近なまちを歩いて、よい点、改善すべき点などを考える「タウンウォッチング」を実施し、それぞれたくさんのかたから回答やご意見をいただきました。今回これらの結果がまとまりましたので概要をお知らせします。この調査結果から、キーワードとして「自然との共生、安全・安心、都会らしさ」などが求められ、今後は、これらに基づきまちづくりを目指して、引き続き市民参加のもと、作業を進めてまいります。ご協力ありがとうございました。

まちづくりアンケートについて

よいと感じる点

第一位は緑のひろがり

「市民」の皆さんが、住まいの周辺でよいと感じる点は(複数回答)、「緑の豊かなひろがり」が44.4%と、最も多くあげられています。その他「気に入った商店が近くにある」「公共交通機関が発達している」などの生活の利便を支える施設についても、よい点としてあげられています。地区別に見ると、「緑の豊かなひろ

がり」が、全地区で高い結果となり、その他水富地区では「水辺のひろい」「智光山公園が立地する柏原地区では「公園・スポーツ施設の立地」、狭山台地区では「公共交通機関の発達」などが特によい点としてあげられています。

また、「児童の皆さんが、狭山市で好きなところは、森林などの自然の豊かさのほか、智光山公園、稲荷山公園などの公園、図書館、児童館などの施設があげられています。

改善が望まれる点

自然環境の保全や生活環境の整備に高い関心

豊富な自然をよい点としていることは、「市民」と同じ結果となっています。このことから、今後も自然の豊かさを活かしたまちづくりが大切であると考えられます。

「市民」の皆さんが住まいの周辺で改善を望む点は(複数回答)、「川や山林へのごみの投棄」「自然環境の減少」という自然環境に関することや「道路の未整備」「歩道の未整備」「気に入った商店の不足」という生活の利便性、安全性に関することが多く、自然環境の保全や生活環境の整備に関心が高いことがうかがえます。

地区別に見ると、入間川、入間地区では「道路の未整備」が多くあげられており、駅周辺をはじめとする道路整備への関心が高いと考えられます。また、柏原、新狭山地区では、「商店の不足が多くあげられており、商業施設の整備や充実への関心が高いと考えられます。このことから、自然環境の保全と歩行者と自動

将来の狭山市

望まれるまちのキーワードは自然安心・都会生活環境など

都市計画マスタープランは、目標とする将来を今から概ね20年後(平成32年)に設定しています。

「市民」の皆さんが望む20年後の狭山市は(複数回答)、「自然あふれる美しいまち」「安心して暮らせるまち」がそれぞれ60%前後と特に多くあげられています。次には、「都会らしさを感じさせるまち」「都市的生活環境の整ったまち」も多くあげられています。

また、「児童の皆さんが望む将来の狭山市は(複数回答)、「自然の豊かな

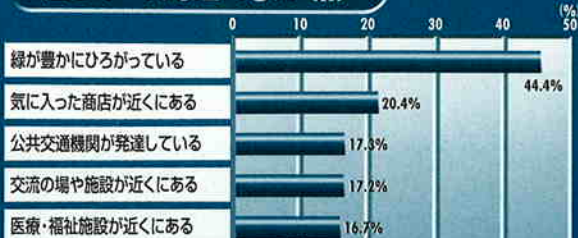
まち」が67.9%と最も多くなっています。その他「集まりやお祭りのあるまち」「買い物に便利なお祭りのあるまち」が16.7%と、最も多くあげられています。その他「気に入った商店が近くにある」「公共交通機関が発達している」などの生活の利便を支える施設についても、よい点としてあげられています。地区別に見ると、「緑の豊かなひろ



なまち」が67.9%と最も多くなっています。その他「集まりやお祭りのあるまち」「買い物に便利なお祭りのあるまち」が16.7%と、最も多くあげられています。その他「気に入った商店が近くにある」「公共交通機関が発達している」などの生活の利便を支える施設についても、よい点としてあげられています。地区別に見ると、「緑の豊かなひろ

住まいの周辺のよい点

(市民:上位5項目)



「市民まちづくりアンケート」より

住まいの周辺で改善が望まれる点

(市民:上位5項目)



「市民まちづくりアンケート」より

経営上の立場からみた道路事情

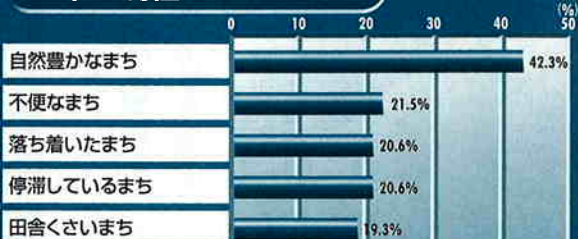
(商工業経営者:上位5項目)



「企業まちづくりアンケート」より

市の現在のイメージ

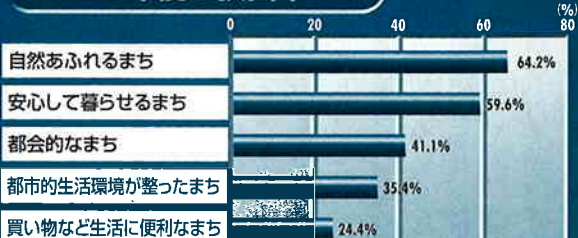
(市民:上位5項目)



「市民まちづくりアンケート」より

20年後の狭山市

(市民:上位5項目)



「市民まちづくりアンケート」より

●まちづくりアンケートの実施状況について

調査名	市民まちづくりアンケート	小学生まちづくりアンケート	企業まちづくりアンケート
調査期間	平成9年9月～10月	平成9年12月～平成10年1月	平成10年1月
対象	16歳以上の市民2,000人(無作為抽出)	公民館・児童館事業などに参加した児童	狭山商工会議所の議員
回答数	1303通(回答率65.2%)	336通	62通

●タウンウォッチングの実施状況について

調査名	タウンウォッチング			
対象	各地区在住の市民			
開催日	平成9年11月8日(土)	平成9年11月9日(日)	平成9年11月15日(土)	平成9年11月16日(日)
開催地区と参加状況	奥富:18人 新狭山:9人	柏原:17人 水富:25人	入間川:21人 狭山台:17人	入間:33人 堀兼:13人